

| No | イベント名 | 実施機関 | 実施期間 | 開催場所 | 参加者数 (実績) | 自然環境や周辺環境への配慮 | 廃棄物の発生・排出抑制、再利用、再資源化の推進等 | 省資源・省エネルギーの促進 | 普及啓発(環境教育・学習)の推進 | 運営体制 | その他の環境配慮 |
|----|--|---|-------------------|--|--------------|----------------------------------|--|---|----------------------------|---|--------------------------------|
| 1 | 令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」ソフトテニス競技 | (公財)全国高等学校体育連盟、山口県、山口県教育委員会、(公財)日本ソフトテニス連盟 | R7.7.24~R7.7.31 | 宇部市(宇部市中央公園テニスコート) | 13,234人 | ●既存施設を利用し、自然環境や周辺環境等への影響を及ぼす作業なし | ●出店者との共通理解を図り、土産品等に対する過剰な包装等を抑制 ●ごみの持ち帰りを来場者に徹底 ●弁当のごみは、納入業者により適正に処理 ●ビン類、缶類、PETボトル等のリサイクルを実施 | ●照明等について、周囲の状況に応じて適切に調整 ●インターネット等を活用したPRや連絡事項の周知を促進し、紙媒体の配布物を削減 | ●高校生によるごみの回収や会場内の環境美化活動を実施 | ●環境配慮の重要性を運営スタッフ間で共有 | ●参加した運営補助員の高校生に環境配慮への重要性について周知 |
| 2 | 令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」卓球競技 | (公財)全国高等学校体育連盟、山口県、山口県教育委員会、(公財)日本卓球協会 | R7.7.30~R7.8.4 | 下関市(J.COMアリーナ下関) | 18,406人 | ●既存施設を利用し、自然環境や周辺環境等への影響を及ぼす作業なし | ●出店者との共通理解を図り、土産品等に対する過剰な包装等を抑制 ●ごみの持ち帰りを来場者に徹底 ●弁当のごみは、納入業者により適正に処理 ●ビン類、缶類、PETボトル等のリサイクルを実施 | ●インターネット等を活用したPRや連絡事項の周知を促進し、紙媒体の配布物を削減 | ●高校生によるごみの回収や会場内の環境美化活動を実施 | ●環境配慮の重要性を運営スタッフ間で共有 | ●参加した運営補助員の高校生に環境配慮への重要性について周知 |
| 3 | 令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」バドミントン競技 | (公財)全国高等学校体育連盟、山口県、山口県教育委員会、(公財)日本バドミントン協会 | R7.8.4~R7.8.9 | 防府市(ソルトアリーナ防府) 山口市(維新百年記念公園維新大晃アリーナ・やまぐちフレッシュパーク) | 18,284人 | ●既存施設を利用し、自然環境や周辺環境等への影響を及ぼす作業なし | ●出店者との共通理解を図り、土産品等に対する過剰な包装等を抑制 ●ごみの持ち帰りを来場者に徹底 ●弁当のごみは、納入業者により適正に処理 ●ビン類、缶類、PETボトル等のリサイクルを実施 | ●インターネット等を活用したPRや連絡事項の周知を促進し、紙媒体の配布物を削減 | ●高校生によるごみの回収や会場内の環境美化活動を実施 | ●環境配慮の重要性を運営スタッフ間で共有 | ●参加した運営補助員の高校生に環境配慮への重要性について周知 |
| 4 | 令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」アーチェリー競技 | (公財)全国高等学校体育連盟、山口県、山口県教育委員会、(公財)全日本アーチェリー連盟 | R7.8.7~R7.8.8 | 岩国市(愛宕スポーツコンプレックス陸上競技場) | 4,673人 | ●既存施設を利用し、自然環境や周辺環境等への影響を及ぼす作業なし | ●出店者との共通理解を図り、土産品等に対する過剰な包装等を抑制 ●ごみの持ち帰りを来場者に徹底 ●弁当のごみは、納入業者により適正に処理 ●ビン類、缶類、PETボトル等のリサイクルを実施 | ●照明や空調の温度設定等について、周囲の状況に応じて適切に調整 ●インターネット等を活用したPRや連絡事項の周知を促進し、紙媒体の配布物を削減 | ●高校生によるごみの回収や会場内の環境美化活動を実施 | ●環境配慮の重要性を運営スタッフ間で共有 | ●参加した運営補助員の高校生に環境配慮への重要性について周知 |
| 5 | 令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」体操(新体操)競技 | (公財)全国高等学校体育連盟、山口県、山口県教育委員会、(公財)日本体操協会 | R7.8.8~R7.8.10 | 下関市(J.COMアリーナ下関) | 6,193人 | ●既存施設を利用し、自然環境や周辺環境等への影響を及ぼす作業なし | ●出店者との共通理解を図り、土産品等に対する過剰な包装等を抑制 ●ごみの持ち帰りを来場者に徹底 ●弁当のごみは、納入業者により適正に処理 ●ビン類、缶類、PETボトル等のリサイクルを実施 | ●インターネット等を活用したPRや連絡事項の周知を促進し、紙媒体の配布物を削減 | ●高校生によるごみの回収や会場内の環境美化活動を実施 | ●環境配慮の重要性を運営スタッフ間で共有 | ●参加した運営補助員の高校生に環境配慮への重要性について周知 |
| 6 | 令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」水泳(水球)競技 | (公財)全国高等学校体育連盟、山口県、山口県教育委員会、(公財)日本水泳連盟 | R7.8.17~R7.8.20 | 山口市(山口きらら博記念公園 水泳プール) | 4,207人 | ●既存施設を利用し、自然環境や周辺環境等への影響を及ぼす作業なし | ●出店者との共通理解を図り、土産品等に対する過剰な包装等を抑制 ●ごみの持ち帰りを来場者に徹底 ●弁当のごみは、納入業者により適正に処理 ●ビン類、缶類、PETボトル等のリサイクルを実施 | ●インターネット等を活用したPRや連絡事項の周知を促進し、紙媒体の配布物を削減 | ●高校生によるごみの回収や会場内の環境美化活動を実施 | ●環境配慮の重要性を運営スタッフ間で共有 | ●参加した運営補助員の高校生に環境配慮への重要性について周知 |
| 7 | やまぐち建設フェス! 2025 | 山口県、やまぐち建設21の会、(一社)山口県建設業協会 | R7.9.28 | 山口市(道の駅きららあじす横広場) | 約4,000人 | ●新たな施設整備はせず、自然環境や周辺環境等へ配慮 | ●発電機等はレンタル製品を利用 ●資材は余剰を出すことなく使用 | ●広報用チラシ等必要部数を精査し、余剰を出すことなく使用 | ●燃費の良い建機や車両を展示 | ●参加企業・団体へ環境配慮に係る取組を依頼・実施 | |
| 8 | きららアウトドアフェス | 山口県、(一社)山口県観光連盟 | R7.10.18~R7.10.19 | 山口市(山口きらら博記念公園 大芝生広場) | 約22,000人 | ●既存施設を利用し、新たな施設整備を抑制 | ●機器、設備はレンタル製品を活用 ●昨年度の使用した機器・設備・パネル等を再利用 | ●チラシ、ポスターの配布枚数を必要最低限に抑制 ●Instagram等のSNSを活用したPRを実施 ●駅から会場までのシャトルバスの運行を実施 | | | |
| 9 | 山口県警察視閲式 | 山口県警察本部 | R7.11.29 | 山口市(山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム) | 約3,500人 | ●既存施設を利用し、新たな施設整備を抑制 | ●会場備付け設備を使用 | ●照明及び暖房の使用を必要最小限に抑制 ●会場までの移動(公用車)を可能な限り乗り合わせとし台数を抑制 ●チラシ、ポスターの配布枚数を必要最低限に抑制 | | ●勤務員同士が、環境配慮の重要性を共有 ●イベント終了後、会場内の清掃を実施 | |
| 10 | ダンス☆オン☆きらら2025 | 山口県 | R7.12.14 | 山口市(山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム) | 約5,000人 | ●既存施設を利用し、新たな施設整備を抑制 | ●会場備付け設備を使用 | ●来場者向けのシャトルバスの運行を実施 ●チラシ、ポスターの配布枚数を必要最低限に抑制 | | ●来場者や出展者に対し、ごみの持ち帰りを徹底 | |
| 11 | 山口県警察音楽隊定期演奏会 | 山口県警察本部 | R8.2.1 | 山口市(山口市民会館) | 約1,500人 | ●既存施設を利用し、新たな施設整備を抑制 | ●会場備付け設備を使用 | ●会場までの移動(公用車)を可能な限り乗り合わせとし台数を抑制 ●チラシ、ポスターの配布枚数を必要最低限に抑制 | | | |